

# たるまちだより 6月

平成20年6月13日

横浜市立樽町中学校  
校長 川松 恭治

あじさいの葉が少しずつ大きくなると、葉と葉の間に緑一色の花がつかます。その花を毎日通勤途中に観察していると徐々に色が濃さを増し、あの紫陽花色になってきました。梅雨入りが例年になく早々と宣言され、雨や曇りの日が多くなりました。今月は1年生と3年生の宿泊行事が行われます。そして、早速1年生が群馬県の赤城の林間学園で2泊3日の宿泊行事を行ってきました。今月号は引率責任者の平野副校長から原稿をいただきました。

## パワー全開 大きく成長した1学年

副校長 平野真理子

例年より早い梅雨入りの声を聞き、一抹の不安を感じながら6月4日その日がやってきました。中学生になって初めての大きな行事、赤城での自然教室のスタートです。初日は「たくみの里」で、いろいろなコースに分かれての体験学習。私は「和紙の家」に同行しました。緊張した面もちの生徒たち。なかなかの芸術家ぶりに感心しました。その日の夜はナイトハイクです。クラスごとにスタートするのですが、子供たちのあまりの興奮状態にこちらハラハラドキドキ。何とか無事に皆宿舎に帰ってきました。

(水芭蕉 尾瀬にて)

2日目はいよいよ尾瀬に出発です。今年は三平峠からの下り道にはまだ雪が残っているとのこと。一学年の先生たちは何度も下見をし、尾瀬のガイドさんにも話を聞き、この日に備えました。天気は曇り。山登りをするにはちょうどよい気温でした。生徒たちが13キロもの山道を歩くのに、天の神が見方をしてくれたのかもしれない。予定時刻はオーバーしましたが生徒は歩ききりました。「やればできる!」とみんなの心に大きな自信となったことと思います。



最終日はクラス対抗大縄大会です。どのクラスもみんなで作戦をたて、大きな声を張り上げがんばっていました。優勝した4組だけでなく「協力するために、一人ひとりがどうしたらよいのか...」を身をもって体験しました。とにかく元気いっぱい1年生でした。

前日の結団式では、整列に時間がかかったり、なかなか静かにならなかつたり。また、やっと話を聞く姿勢になったと思ったら、3分もしないうちにきょろきょろしたりおしゃべりをしたり...と本当に二泊三日の集団生活がきちんと送れるだろうかとても心配していました。しかし、子供たちの学習能力はとても素晴らしいものでした。日に日にいろんなことがスムーズにこなせるようになり、最終日の大縄大会が終わった後の子供たちの瞳はきらきら輝いて見え

ました。たかが3日、されど3日。この三日間の成長は目を見張るものがありました。こうして少し大人になった1年生。この貴重な体験を、これからの学校生活に生かして、さらにすばらしい学年を創り上げていってほしいと思います。最後にこの自然教室に同行して下さったPTA役員、そしてOBの方には危険箇所に立っていただいたりいろいろと助けていただき大変感謝しております。ありがとうございました。

## 樽町町内会清掃にボランティア

6月1日樽町町内会恒例の「町内一斉清掃」が行われました。これは5月31日に予定されていましたが、雨のために延期となっていたものです。朝から晴天の下、町内会のうち中地区が樽町中学校の裏門前に9時に集合しました。地域の皆さんと一緒に、本校の野球部、テニス部、卓球部の各部員と有志の生徒総勢約120名が参加しました。おかげさまで学校周辺が大変きれいになりました。ありがとうございます。これを機に、生徒の皆さんもゴミは捨てないように心がけましょう。捨てれば誰かが拾わなければならないということを忘れてください。

## 合同防災訓練

6月14日(土)は樽町中学校と樽町地区の合同防災訓練行われます。樽町中学校は樽町地区の防災拠点校であり、校内には災害時に必要な防災備蓄庫が設置されています。他に「医療拠点校」になっている学校もあります。この学校は、病院までたどり着けなくとも、医療拠点校まで行けば医療行為を受けられるよう治療に必要な薬品が置かれています。

さて、16日には、起震車がきて地震体験や煙ハウス体験、簡易トイレの組立て、また正門付近地下の循環式貯水タンクからの給水など、「いざ」というときの避難生活に必要な学習を地域の皆様と一緒にを行います。四川大地震を対岸の火とせず、地域の一員としての自覚が持てることを期待しています。

### <樽中生・頑張っていますコーナー>

将棋部 文部科学大臣杯 小中学校将棋団体戦 神奈川県予選

3年 Aブロック 準優勝

3年・2年 Bブロック 3位

3年 Cブロック 4位

情報機器研究部 WRO Japan 2008 横浜地区プレ大会

(ロボットコンテスト) 参加

3年 男子 1年 男子 特別賞(3位)

陸上部 県通信陸上出場 男子共通4種競技 男子(県選抜出場)

女子100m 女子、共通走幅跳 女子、共通4種競技 女子